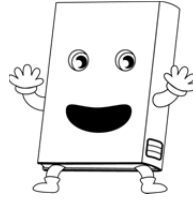


としょしつ 図書室だより



平成27年5月11日

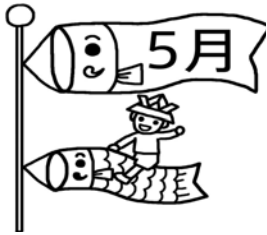
横浜市立中村小学校
校長 中川和幸
学校司書 青木美佳

No. 2

としょしつ つかいかた なれよう おきにいりほん
～図書室の使い方に慣れよう。お気に入りの本をさがそう。～

5がつ てーまてんじ
5月のテーマ展示

『スポーツ』



しんがっき はじまり、はやいものでいっかげつ すぎました。5月はいよいよ
なかむらおりんびっくですね。

5月のテーマ展示は、中村オリンピックにちなんで「スポーツ」に関する本を展示しています。陸上競技・水泳・バレーボール・野球・サッカーの本以外にも、スポーツを通してチャレンジすることの大切さを紹介した本がたくさんあります。ぜひ読んでみてください。

5月の行事について調べてみよう

5月5日は「こどもの日」・「母の日」・「愛鳥週間」・「国際親善デー」など行事が多い月です。こどもの日（5月5日）は、もともと男の子の成長と幸せを願い祝う行事でしたが、1984年に「こどもの日」として定められ、すべてのこどもの幸せを願う国民の祝日となりました。

こどもの日は「端午の節句」という言い方もします。図書室の分類2～3の書棚に日本独自の行事について紹介された本がたくさんあります。調べてみましょう。

図書室からのおねがい

- (1) 図書室では一週間に2冊まで本を借りて、家や教室へ持って帰って読むことができます。借りた本は、返す日までに必ず図書室のカウンターへ持ってきてください。
- (2) 図書室の中で読んだ本は、必ずあった場所にもどしてください。もどす場所が分からなくなったら、図書委員のお兄さんお姉さんや、図書室の先生に聞いてください。
- (3) 本はみんなのものです。大切にあってください。

クイズ「ありがとう」の語源はなに？

(語源とは・・・どうしてそのような名前がついたのかという理由のこと。その理由について考えてみましょう。)

次の中から「ありがとう」のもとになった言葉をえらびましょう。(答えはプリントの裏)

- A: もとは「ありがたし」。つまり「めったにない」「めずらしくて貴重だ」という意味。
- B: もとは「ありあたふ」。アリのような小さな生き物に食べ物にあたふ(あたえる)ような心を持ってばきつと感謝されるだろうということから生まれた言葉。
- C: ポルトガル語の「アリガータ」(感謝しています)から来た言葉。

・・・さあ、どれかな？考えてみましょう。

5月10日は母の日でした。みなさん、おうちの人に「ありがとう」の気持ちをつたえられましたか？

よんで にほん 「かぐやひめ」 たけとりものがたり ～読んでみよう日本のむかしばなし『かぐや姫』(竹取物語)～

みなさんは「かぐや姫」のおはなしはよく知っていると思います。最近のテレビのコマーシャルでは桃太郎と家族になってしましますが、本当はそんなことはありません。まったく違う物語ですので、二人が出会うことはありません。桃太郎は「桃」から生まれましたが、かぐや姫は「竹」から生まれました。二人に共通点があるとしたら、何かから生まれ、やさしいおじいさんとおばあさんにそだてられた・・・という事です。

さて、その竹から生まれたかぐや姫ですが、やがて美しく成長し、たくさんの男の人に好かれますが結婚はせず、月へ帰ってしまいます。実はかぐや姫のおはなしは調べてみると面白いことがたくさんわかります。月へ帰ってしまうことから、もしかしたら世界初のSF小説だったのではないとも言われています。美しいかぐや姫はなぜ貧しい竹取の翁(おじいさん)のもとでそだてられ、やがて月へ帰ってしまうのでしょうか?むかしばなしには、後の世の人に伝えたかった作者の思いが込められているそうです。

お姫様は、外国のむかしばなしにもたくさん登場します。日本のお姫様と外国のお姫様のおはなしには共通点もありますが、おはなしの終わり方に大きな違いがあります。比較しながらぜひ読んでみてください。きっとおもしろいことがたくさん見つかりますよ。



なつかしい教科書シリーズ 第二弾

『太郎こおろぎ』

太郎はいたずらっ子でしたが、とても心がやさしい男の子でした。ある日、太郎の隣の席のしちゃんの消しゴムを教室の床の穴に落としてしまいます。しちゃんは泣きそうになってしまいます。太郎は床下へ消しゴムをとりに行きますが、授業がはじまっても太郎はもどってきません。そんな時、先生に「何をしている?」と注意されてしまいます。しちゃんは思わず「こおろぎがないているんです。」と言ってしまいます。

・・・『光村ライブラリー』より

さてさて・・・そのあとはどうなるのでしょうか? ……どうやら、このころの教室の床は木できていて、穴が開いていたようですね。今の学校の校舎とはずいぶん様子が違うようです。



クイズの答え「ありがとう」の語源

平安時代にかかれた『枕草子』には、「ありがたきもの」の例として、「姑さんにかわいがられるお嫁さん」や「姿が美しく性格にも欠点がない人」などがあげられています。

千年前も今も、「めったにないほどめずらしいもの」はそれほど変わらないようです。ありがとうは、有難きもの(あるがむずかしいもの)という意味として使われ、貴重な存在そのものへの感謝の気持ちを表す言葉になったそうです。

図書室の分類8の書棚には、語源についての本がたくさんあります。ぜひその他の言葉についても調べてみてください。クイズの答えはA

おしらせ

- ★ ゴールデンウィーク中に「ティンガティンガ展」へ行ってきました。アフリカの民話『しんぞうとひげ』の絵本(チャリンド絵)を図書室に展示しています。アフリカの生活について調べてみましょう。
- ★ カネコエレン先生(国際理解教室)の国、「ロシア」についての本をピックアップしてあります。ロシアについて調べてみましょう。